

熊本大学医学部附属病院  
緩和ケアセンター 広報誌  
～地域連携をめざして～



Vol. **3**  
2017.2



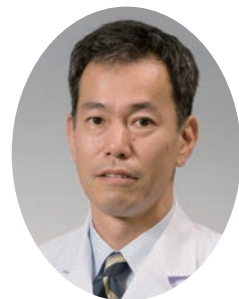
## ごあいさつ

緩和ケアの考え方も、最近少しずつ変わってきております。2016年12月に改正された「がん対策基本法」第15条では、緩和ケアは「がんその他の特定の疾病に罹患した者に係る身体的若しくは精神的な苦痛又は社会生活上の不安を緩和することによりその療養生活の質の維持向上を図ることを主たる目的とする治療、看護その他の行為をいう」と定義されております。日本でもこのように、緩和ケアは「がん」だけを対象とした治療・看護ではなく、2002年のWHOによる定義にみられるように「生命を脅かす疾患に罹患した患者・家族」を対象とした治療、看護へと大きく舵が切られました。熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンターとしても、「がん」以外に、心疾患などの生命を脅かす疾患に罹患した患者のケアにも力を入れていく必要があると考えています。

2014年9月から運用を開始した当緩和ケアセンターも3年目となりました。多くの方々のご尽力のお蔭で、熊本緩和ケアカンファレンス(1回/月)や一般市民への啓発を目的とした市民公開講座(1~2回/年)等の開催も少しずつ順調にいき始めた様に感じています。また、緩和ケア研修会の開催も緩和ケアセンターの大切な業務です。新しい緩和ケア研修会の開催指針が平成29年秋頃には策定される予定で、eラーニングシステムも導入されるようです。今後は、新たな緩和ケア研修会にも対応できるように準備をしていきたいと思っております。

この緩和ケアに関する広報誌は医療関係者の方々を対象に、タイムリーな地域連携のための情報提供を目的としています。今後も熊本県・熊本市に根付いた緩和ケアの推進を目指してまいりますので、ご支援の程よろしく申し上げます。

H29年2月  
熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンター長  
麻酔科学分野教授 山本 達郎





## 目 次

1. 県内医療機関の緩和ケアチーム、緩和ケア病棟等の紹介 3～9
2. 一般市民への普及啓発活動 …………… 10
3. 医療従事者への活動 …………… 11
4. 熊本県がん診療連携拠点病院 …………… 12
5. 緩和ケア病棟のある病院 …………… 12
6. 緩和ケアセンターホームページについて …………… 13
7. ホットラインご相談 …………… 13

### 熊本大学医学部附属病院連絡先一覧



#### 緩和ケアセンターホームページ

<http://www2.kuh.kumamoto-u.ac.jp/palliativecare/>

#### 緩和ケアセンター

TEL:096-373-5637 FAX:096-373-5587  
Mail:kanwa@jimu.kumamoto-u.ac.jp  
〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1 (外来診療棟2階)

#### 緩和ケアホットライン

TEL:080-6434-4497 平日9:00～17:00

#### 東病棟8階(緊急緩和ケア病床)

TEL:096-373-7431

#### 緩和ケア外来

TEL:096-373-5637 FAX:096-373-5587  
平日:8:30～17:15

#### 外来化学療法センター

TEL:096-373-5640 FAX:096-373-5640  
平日:8:30～17:15

#### 地域医療連携センター

TEL:096-373-5934、096-373-5701  
FAX:096-373-5957  
平日:8:30～17:15

#### がん相談支援センター

TEL:096-373-5676 FAX:096-373-5720  
平日:8:30～17:15



# 1. 県内医療機関の緩和ケアチーム、緩和ケア病棟等の紹介

## 熊本労災病院

場 所 : 熊本県八代市竹原町1670  
連 絡 先 : 0965-33-4151(内線:292)  
M a i l : ganshien@kumamotoh.johas.go.jp  
緩和ケア外来の有無 : 有(要予約)  
相 談 窓 口 : がん相談支援センター  
対応時間(8:15~17:00)  
駐 車 場 料 金 : 30分以内無料、2時間まで100円  
ホ ー ム ペ ー ジ : <http://kumamotoh.johas.go.jp/index>



### 《緩和ケアチーム活動内容》

回診: 1回/週(その他、適宜、臨時回診を実施) ベッドサイド回診により、身体的苦痛の緩和、家族ケア、療養場所の検討等について対応

メンバー構成: 医師(呼吸器、麻酔科) 薬剤師、看護師

必要時、他部門(栄養科、リハビリテーション科、MSW、訪問看護師等)と連携

患者様やご家族の気持ちを大切にしつつ、担当医・病棟スタッフと協働しながら全人的ケアが提供できるよう努めています。



### 《緩和ケア病床》

病床数: 5床(2タイプ) 中央診療棟3階、全個室

料 金: 10,800円: 2床(キッチン、お風呂、トイレ、冷蔵庫、洗面台付き)

6,480円: 3床(トイレ、冷蔵庫、洗面台付き)

利用方法: がん治療期(化学療法や放射線治療等)の方、BSCの方で、本人が利用を希望された場合、優先的に利用可能。

※短期間のレスパイトケアによる入院は可、社会的入院は不可

ペットの面会: 不可

病室見学の問い合わせ: 中央3病棟師長、または、がん相談支援センター

## 独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター

場 所 : 熊本県人吉市老神町35  
連 絡 先 : 0966-22-2191  
M a i l : kubota-yoshimi@hitoyoshi.jcho.go.jp  
緩和ケア外来の有無 : 有  
相 談 窓 口 : がん相談支援センター  
月～金8:30～16:30  
駐 車 場 料 金 : 無料  
ホ ー ム ペ ー ジ : <http://hitoyoshi.jcho.go.jp/>



### ●緩和・在宅医療センター(がん・トータルケアセンター)

病気と闘い、病気と共に生きていくことは、患者さんご家族だけでは対応が困難なこともあります。最初から最後まで、人としてお付き合いして、医療者としてサポートしていくことを目指しています。

#### 《診療目標》

- ・がんの治療や延命を目的とした治療ではなく、がんに伴う身体的・精神的な苦痛、不快な症状を緩和するための治療およびケアを提供します。
- ・病期にかかわらず、痛みや苦痛となる症状を緩和します。
- ・緩和ケア外来、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟、訪問看護などの専門職が連携してケアを提供します。
- ・緩和ケア病棟では、外泊・退院への援助を積極的に行います。

#### 《緩和ケア病棟》

熊本県の県南に1つしかない緩和ケア病棟です。宮崎県えびの市や鹿児島県伊佐市などから緩和ケア病棟を探して入棟される場合もあります。病棟は8Fにあり、病室の窓からは日本三大急流の球磨川を眺めることができます。すべての部屋には、テレビ、ソファーベッドが設置されており、共有スペースには談話室やキッチン、家族控室などもあり、患者様だけでなく、ご家族も安心して看病ができる環境も整っています。また、季節の行事、お誕生会なども心を込めて行っており、患者様とご家族に大変喜ばれています。

患者様の症状コントロールができ、在宅をご希望になられる場合は、訪問看護室との連携をとり、自宅で過ごすこともできます。緩和ケアチームも活動しており、定期的にカンファレンスも行っています。

患者様・家族の方が希望されることを目標とし、その実現に向けて努力しています。



#### 《緩和ケアチーム》

患者さんやそのご家族に対して、主治医や看護師だけでなく、薬剤師・栄養士・ソーシャルワーカー・臨床心理士・リハビリスタッフなど多職種が協力して緩和ケアを提供しています。各科・各階にリンクナースを置き、必要時に介入できるようなシステムをつくっており、ラウンドなども積極的に行っております。緩和ケアなどの外来はもちろん、一般病棟入院患者なども緩和ケア病棟と連携を取りながら介入しております。また、緩和ケア委員会なども通じて、活動状況の評価なども行い、質の向上に努めております。

## 独立行政法人熊本医療センター

場 所 : 熊本市中央区二の丸1-5  
連 絡 先 : 096-353-6501  
緩和ケア外来の有無 : 有  
相 談 窓 口 : がん相談支援センター  
受付8:30~17:15  
駐 車 場 料 金 : 100円  
ホームページ : <http://www.nho-kumamoto.jp/>



国立病院機構熊本医療センターでは、2年後にがん薬物療法センター・緩和ケアセンター・がん相談支援センターの3つを内含する「がん治療センター」開設を構想し活動しています。何れのセンターも看護師、薬剤師、MSW、医師を中心としたチーム医療による運営を準備しています。院内の緩和ケア体制の整備に関しては、専門の緩和ケアチームを組織して活動しています。メンバーは、多職種（腫瘍内科医師、精神科医師、放射線治療医師、麻酔科医師、がん看護専門・認定看護師、薬剤師、管理栄養士、作業療法士、臨床心理士、ソーシャルワーカー）で構成されています。

緩和ケアチームは、すべてのがん患者に適切な緩和ケアを提供できる体制の整備や道具（QOLモニタリング冊子）の作成を開始しました。全てのがん患者をQOLの視点から絶えずモニタリングして緩和ケアの必要性を検討し、チーム介入が必要と思われる患者を外来および病棟看護師が拾い上げます。

入院患者に対しては、予め専従のスタッフが直接患者さんを訪問して情報を収集し、週1回チーム全員で回診しています。回診には院外の医療機関の医師、看護師、パストラルケアワーカー、訪問看護師なども多く参加されており、身体症状のみならず、さまざまな視点から多面的に治療やケアを計画しています。回診前にチームで情報を共有し問題点を整理して、当該病棟看護師や担当医と話し合います。回診時は原則チーム全員で患者さんを訪問します。院外のスタッフと協働して回診することにより、患者さんご家族の在宅緩和ケアや緩和ケア病棟のイメージが良い方に変化し、移行がスムーズになってきました。

外来患者に対しては、緩和ケアチームメンバー専従の医師・看護師・薬剤師が毎日対応できる体制を整え、各診療科の医師や看護師と情報を共有し、苦痛を最小にしながら治療ができるようサポートしています。また、必要に応じて、外来から切れ目なく専門的な緩和ケア施設へ繋げられるよう、心理・社会的な問題への対応もしています。

2015年度、緩和ケアチームとして124名の患者さんに介入しました。泌尿器科、腫瘍内科、外科、婦人科、耳鼻咽喉科、消化器内科、血液内科、呼吸器内科、脳神経外科など多岐に渡ります。私たちチーム一同は、院内の全ての患者さんやご家族の方が少しでも不安が軽くなり、主体性を持ち納得した治療やケアを受けられるように活動しています。



## 社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院

場 所 : 熊本市南区近見5丁目3番1号  
連 絡 先 : 096-351-8000(代表)  
緩和ケア外来の有無 : 有  
相 談 窓 口 : がん相談支援センター 096-351-8524  
駐 車 場 料 金 : 最初の5時間まで200円。  
以降、1時間ごとに100円(1日上限1,000円)  
ホームページ : <http://www.sk-kumamoto.jp>



済生会熊本病院では、患者さんの状態や意向、がんの種類に応じ、「手術」「化学療法」「放射線治療」「緩和ケア」を組み合わせた診療を行っています。各診療科や多職種チームが協力して治療や支援にあたり、共にかかりつけ医や地域との連携を図りつつ、患者さんやその家族が望む療養生活のサポートを目指しています。また、がんに特化した人間ドックの充実など、予防医療にも力を入れています。

### 《緩和ケアチーム》

入院・外来問わず、患者さんの様々な問題、つらい症状や不安な気持ちなど、心身の症状を和らげられるよう、また、ご家族が抱える不安や悩みを少しでも減らしていけるよう、各専門のスタッフ(医師、がん関連認定看護師、医療ソーシャル・ワーカー、薬剤師、リハビリスタッフ、管理栄養士)が回診、カンファレンスを通して介入しています。特に緩和ケアチーム専従看護師は、患者さん・そのご家族の希望を大切に、したトータルケアを目指し、個別的な支援に努めています。



### 《緩和ケア外来》

内容: がん患者さんの身体症状や精神症状、治療方針の相談に関する診療とケアを提供しています。

日時: 月～金曜日 14:00～15:00(予約制)

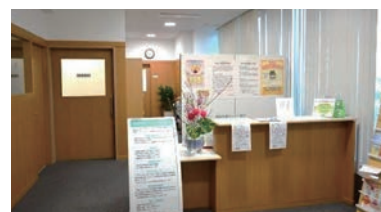
対象: がんと診断され、当院通院中の患者さん



### 《がん相談支援センター》

病気や治療方法のこと、医療費について、患者さんやご家族の抱える不安や悩みなど、がん相談(医療ソーシャル・ワーカー、看護師)が、一緒により良い解決の糸口を見いだすお手伝いをさせていただきます。

相談時間: 月～金曜日 8:30～17:00



### 《緩和ケアのイベント》

年1回「緩和ケア週間」として、緩和ケアの普及啓発として様々な情報提供、各種相談等の催しを行っています。





## 熊本再春荘病院

場 所 : 熊本県合志市須屋2659番地  
連 絡 先 : 096-242-1000  
M a i l : 病院ホームページよりお問い合わせ下さい  
緩和ケア外来の有無 : 無  
相 談 窓 口 : 地域医療連携室内がん相談支援センター  
駐 車 場 料 金 : 無  
ホ ー ム ペ ー ジ : <http://www.k-saisyunsou.jp/>



熊本再春荘病院は平成22年8月県指定のがん診療連携拠点病院として指定を受け、緩和ケアチームは平成18年12月に発足し、活動を続けています。

### 《緩和ケアチームの活動》

一般病棟でのよりよい緩和ケアを提供するために他職種が連携して、行っています。  
毎週金曜日15時-16時、入院患者を対象にし、医師、緩和ケア認定看護師、化学療法認定看護師、病棟看護師、薬剤師、栄養士、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、MSWなどが参加し、情報共有を行い、個々の患者様へ対応を多角的に検討しています。

また、院内の医療従事者向けに、緩和ケアに必要な基礎的知識についてなど年数回の研修会を行っています。

### 《医療連携》

患者様の生活様式に応じた緩和ケアの提供のため、近隣の医療機関などと連携し、在宅緩和ケア、緩和ケア病棟へのご紹介などを行っています。その際には退院前カンファレンスを開き、医療、看護、福祉、介護など必要な社会資源の提供が受けられるように情報交換を行っています。



# 大腸肛門病センター高野病院

場 所 : 熊本市中央区帯山4丁目2-88  
連 絡 先 : 096-384-1011(代表)  
M a i l : info@takano-hospital.jp  
緩和ケア外来の有無 : 有  
相 談 窓 口 : 医療福祉課  
月～金曜日(土日祝日を除く)9:00～17:00  
駐 車 場 料 金 : 無  
ホ ー ム ペ ー ジ : <http://takano-hospital.jp>



## 《緩和ケア病棟新設》

平成29年8月1日に熊本市中央区大江に新築移転し、緩和ケア病棟(20床)を新設します!



## 《緩和ケア(外来)》

毎週月曜日 午後 完全予約制

担当医: 佐伯 泰慎

がんの診断を受け治療中の患者様の痛み、消化器症状(吐き気・食欲不振)、呼吸困難、倦怠感、精神的苦痛などの症状に対する診察を週1回行っています。

## 《緩和ケアチーム》

痛みなどの苦痛や経済的な問題・不安や不眠などの悩みを緩和ケアチーム(医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士など)でサポートしています。



## 山鹿市民医療センター

場 所 : 〒 861-0593 熊本県山鹿市山鹿511  
連 絡 先 : 0968-44-2185  
M a i l : byohin@city.yamaga.kumamoto.jp  
緩和ケア外来の有無 : 有 毎週金曜日 14時～16時(予約制)  
相 談 窓 口 : がん相談支援センター  
受付時間 平日8:30～17:15  
駐 車 場 料 金 : 無料  
ホ ー ム ペ ー ジ : <http://yamaga-medical-center.jp>



山鹿市民医療センター緩和ケア病棟は、『一人ひとりの「ありのまま」を大切にします』という病棟理念のもと、平成24年に県北地域初の緩和ケア病棟としてスタートしました。

当病棟は全室個室の13床(無料10床・有料3床)と小規模ですが、その環境だからこそ、スタッフと患者様・ご家族との心の繋がりを密にし、癒しの場を作ることができているように思います。

当病棟に入院される患者様は、当院や他のがん拠点病院にて積極的抗癌治療を終えて緩和治療へ移行される方や、当院の緩和ケア外来・訪問看護などでフォローしながら在宅療養困難となられて入院される方がほとんどです。いずれにしても、病棟スタッフの患者様との出会いは、病状がかなり進行してからが多くなります。そこで私達が一番大切にしていることは「いかにいい時間を過ごして頂くか」ということです。

もちろん痛みなどの身体的苦痛を和らげることは重要ですが、もっと大切なことは、患者様とご家族が心から癒せる場を提供していくことだと思います。そのためには、それぞれの患者様がそれまで生きてこられた道のりに思いを寄せ、現在の苦しみに寄り添い、分かち合う努力をすることです。私達医療者は、患者様をケアすることで逆に癒され、学びを頂き、成長していると感じています。この関係が上手くいっている時は、病棟はとて素晴らしい雰囲気となり、誰にとっても居心地のいい場所になっています。これからも全ての人々にとって、優しい癒しの場の提供を目指すとともに、がん相談支援センター・緩和ケア外来・訪問看護室・緩和ケアチーム・緩和ケア病棟などと連携し、切れ目のない緩和ケアを行っていきたいと思います。

### 当院での取り組み

- \*グリーンケア
  - ・お手紙の郵送
  - ・家族会(年2回)
- \*季節の行事  
(夏祭り・クリスマス会など)
- \*がんサロン
- \*鹿本地域緩和ケア研究会



## 2. 一般市民への普及啓発活動

### 《市民公開講座の開催》

一般市民の皆様には正しい「緩和ケア」の情報を知って頂くため、緩和ケアセンターでは昨年度より市民公開講座を開催しています。

今年度も秋・冬の2回開催致しました。平成28年11月3日開催の第3回では、がん患者様の自宅療養に役立つ情報を集めた参加型イベントを熊本市現代美術館アートロフトにて行いました。さらに、平成29年2月4日開催の第4回では、くまもと県民交流館パレアにて講演と参加型イベントを同時開催し、より一般市民の方のお役に立つことを目指しました。

次年度以降も、一般市民の方に正しい「緩和ケア」の情報を広めるため努力して参ります。



### 《リレーフォーライフくまもとへの参加》

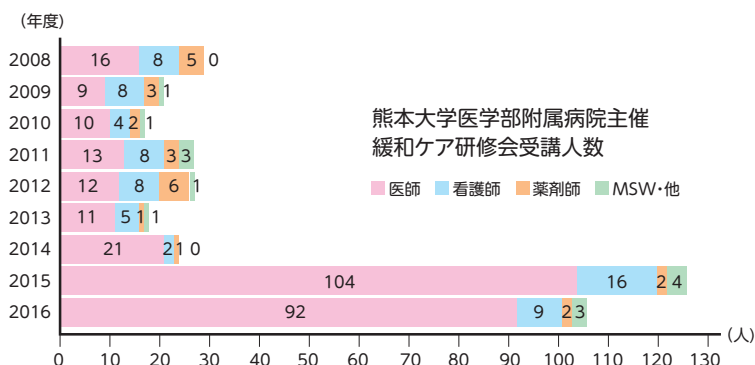
今年度は「がんセンター」として、がん相談支援センター、外来化学療法センター、緩和ケアチーム、院内有志にて、リレーフォーライフくまもとに参加しました。「チャリティーレモネードスタンド」「栄養相談」「医療者とのおしゃべり会」を開催し、たくさんの方にご参加頂くことができました。レモネードスタンドの売上げ及び、募金についてはレモネードスタンドジャパン、リレーフォーライフ事務局へ寄付をさせて頂きました。



### 3. 医療従事者への活動

#### 《緩和ケア研修会の開催》

がん診療に携わる医師が、緩和ケアについての基本的な知識を習得し、がんの治療の初期段階から緩和ケアが提供されることを目的として「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」に沿って開催しています。平成28年度は、熊本大学医学部附属病院にて7月、9月、11月に開催致しました。



#### 《熊本緩和ケアカンファレンスの開催》

熊本県がん診療連携協議会緩和ケア部会との共催により、熊本地域の病院や緩和ケア病棟、在宅支援診療所等の緩和ケアに関わる医療、介護、福祉、行政その他が協働して、緩和ケアに関する事案・課題・連携協力に関することを全人的に協議・研究し、熊本の緩和ケアの質を向上することを目的として、熊本における緩和ケアの関係者を対象とした「熊本緩和ケアカンファレンス」を平成26年度より毎月開催しています。(平成28年度は熊本地震の影響により一部中止有り)

開催情報は熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンターホームページにて随時更新しています。参加は無料となっていますので、興味のある方はぜひご参加下さい。



平成28年度 熊本緩和ケアカンファレンス開催実績一覧

H29.2.17現在

回	開催日	テーマ
第22回	※熊本地震の影響により中止	
第23回	※熊本地震の影響により中止	
第24回	6月9日(木)	大災害時の心のケア
第25回	7月21日(木)	熊本地震の経験から各施設・地域・個人からの自由発言
第26回	8月18日(木)	多種多様な意思決定支援と社会的支援
		1)当院緩和ケアチーム臨床心理士の活動 ～本人へのかかわり～ ～家族へのかかわり～ 2)「メッセージノート」について
第27回	※熊本地震の影響により中止	
第28回	10月28日(金)	『当院における「苦痛のスクリーニング」の実施状況と課題』緩和ケア介入を希望しない患者の聞き取り調査から見えてきたもの
第29回	11月21日(月)	『熊本の葬儀事情』～どのような姿勢で仕事に取り組んでいるか 葬儀の意味、変遷、諸問題について～
第30回	11月30日(水)	地域で支える緩和ケア
第31回	12月21日(水)	腫瘍精神「緩和ケアにおける精神症状」
第32回	1月27日(金)	ADLとQOLの向上を目指し、緩和ケア病棟から長期間の在宅療養が可能となった症例
第33回	2月9日(木)	在宅チームとの合同緩和ケア回診による連携～退院に踏み切れない終末期がん患者の意思決定支援を協働した事例～
第34回	2月15日(水)	看取りにおける臨床宗教師の役割
第35回	3月23日(木)	超高齢化社会における緩和ケア

## 4. 熊本県がん診療連携拠点病院



### 都道府県がん診療連携拠点病院

#### ① 熊本大学医学部附属病院

熊本市中央区本荘1-1-1  
☎096-344-2111

### 地域がん診療連携拠点病院(国指定)

#### ① 熊本市民病院

熊本市東区湖東1-1-60  
☎096-365-1711

#### ② 熊本労災病院

八代市竹原町1670  
☎0965-33-4151

#### ③ 人吉医療センター

人吉市老神町35  
☎0966-22-2191

#### ④ 熊本赤十字病院

熊本市東区長嶺南2-1-1  
☎096-384-2111

#### ⑤ 熊本医療センター

熊本市中央区二の丸1-5  
☎096-353-6501

#### ⑥ 済生会熊本病院

熊本市南区近見5-3-1  
☎096-351-8000

#### ⑦ 荒尾市民病院

荒尾市荒尾2600  
☎0968-63-1115

### 熊本県指定がん診療連携拠点病院

#### ① 熊本中央病院

熊本市南区田井島1-5-1  
☎096-370-3111

#### ② 熊本再春荘病院

合志市須屋2659  
☎096-242-1000

#### ③ 熊本総合病院

八代市通町10番10号  
☎0965-32-7111

#### ④ 水俣市立総合医療センター

水俣市天神町1-2-1  
☎0966-63-2101

#### ⑤ 天草地域医療センター

天草市亀場町食場854-1  
☎0969-24-4111

#### ⑥ 天草中央総合病院

天草市東町101  
☎0969-22-0011

#### ⑦ 熊本地域医療センター

熊本市中央区本荘5-16-10  
☎096-363-3311

#### ⑧ くまもと森都総合病院

熊本市中央区新屋敷1-17-27  
☎096-364-6000

#### ⑨ 大腸肛門病センター高野病院

熊本市中央区帯山4-2-88  
☎096-384-1011

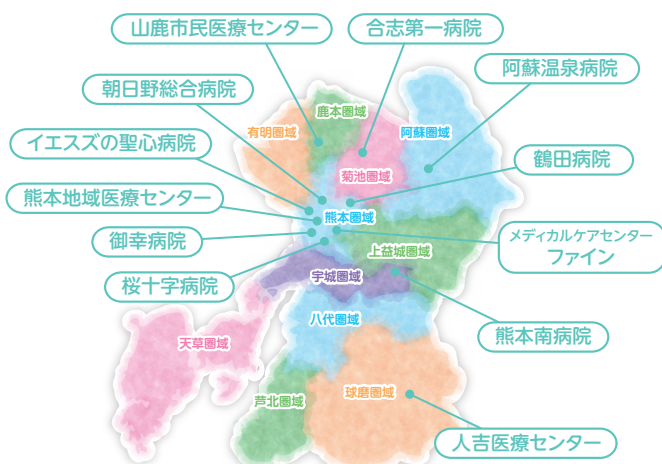
#### ⑩ 山鹿市民医療センター

山鹿市山鹿511  
☎0968-44-2185

#### ⑪ 熊本南病院

宇城市松橋町豊福2338  
☎0964-32-0826

## 5. 緩和ケア病棟のある病院



#### 人吉医療センター

人吉市老神町35  
☎0966-22-2191

#### 熊本地域医療センター

熊本市中央区本荘5-16-10  
☎096-363-3311

#### 山鹿市民医療センター

山鹿市山鹿511  
☎0968-44-2185

#### 熊本南病院

宇城市松橋町豊福2338  
☎0964-32-0826

#### イエズスの聖心病院

熊本市西区上熊本2-11-24  
☎096-352-7181

#### 合志第一病院

合志市御代志812-2  
☎096-242-2745

#### 御幸病院

熊本市南区御幸笹田6丁目7-40  
☎096-378-1166

#### 桜十字病院

熊本市南区御幸木部1丁目1番1号  
☎096-378-1111

#### 朝日野総合病院

熊本市北区室園町12番10号  
☎096-344-3000

#### メディカルケアセンター ファイン

熊本市東区三郎1丁目12番25号  
☎096-383-5555

#### 鶴田病院

熊本市東区保田窪本町10番112  
☎096-382-0500

#### 阿蘇温泉病院

阿蘇市内牧1153-1  
☎0967-32-0881

(H29.5~予定) くまもと森都総合病院

(H29.8~予定) 大腸肛門病センター高野病院



## 6. 緩和ケアセンターホームページについて

平成28年3月より熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンターのホームページを開設しております。各種研修会などのお知らせを随時更新しておりますので、ぜひご覧ください。

熊大病院 緩和ケアセンター



で検索して下さい。

医療者の方へのお知らせも掲載しています。



## 7. ホットライン ご相談

緩和ケアに関するご質問に日本緩和医療学会緩和ケア専門医が直接、電話対応します。症状コントロール等でお困りの時は、お気軽にお電話ください。



ホットライン

☎080-6434-4497

(平日9:00~17:00)



本誌へのご意見や、掲載を希望される情報などがございましたら、熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンターまでご連絡ください。

連絡先

TEL:096-373-5637 FAX:096-373-5587  
Mail:kanwa@jimu.kumamoto-u.ac.jp



